

**「関係人口創出・拡大事業」
（裾野拡大型・裾野拡大型(外国人型)）成果報告会**

SUPで繋げる「阿南愛」創出事業

徳島県阿南市

発表資料

地域の概要

地域名:徳島県阿南市

人口:73,000人

阿南市は四国の最東端に位置し、北は紀伊水道、南は太平洋に面しており、年間を通して温暖な気候と、美しい海や緑豊かな山、四季折々の山海の幸に恵まれた自然豊かなまちである。一方、臨海部には工業地帯があり、市内には大手企業から、中小企業、ベンチャー企業等が点在していることから、自然と調和した産業都市として発展を続けている。

人口は、1980年をピークとして穏やかな減少傾向にあり、令和元年時点で約73,000人となっている。合計特殊出生率は1.57(平成29年)と全国平均を上回ってはいるものの、人口構図の高齢化に伴う死亡者数の増加によって、近年では毎年300人前後の自然減が続いている状況となっている。



解決したい地域課題

観光 宿泊客数4年連続全国ワースト(徳島県)

しかし

四国最東端の岬、日本の渚百選の海水浴場、へんろ道等

それなりの観光資源は有る

しかし

宿泊施設、飲食店、土産物店などが少ない



観光地経営の面で立ち遅れている

本事業を取り組むに至った背景

阿南市のビーチ特性

湾が多く潮の流れが比較的穏やか



ロケーション

リアス式海岸で小島が点在⇒「阿波の松島」

メインポイント周辺

近年外国人観光客が増えつつある

コミュニティー

阿南SUP振興協会が発足



訪日外国人とローカルパドラーとの交流



SUPを通して関係人口の裾野を広げる



地域の理想の姿・本年度事業の位置づけ

特定の観光資源に魅せられて阿南市に足を運んでもらう「テーマ別観光」のモデルをつくる



関係人口創出のプラットフォーム



今年度は…

👉 アクティビティとしてのSUPの認知度UP

👉 「SUPタウン阿南」、「SUPの聖地」としてのブランディング確立のための協力体制構築

新たな拠点づくり

国際大会誘致

イベント開催

事業概要

ターゲット層: マリンスポーツ愛好者(SUP、サーフィン、シーカヤック等)

1. SUP体験会・講習会の開催およびFACEBOOKページの開設
2. SUP関連ホームページ作成・公開
3. SUPタウンPRイベントの開催
4. 外国人を対象としたモニターツアーの実施
5. 「SUPタウン阿南」PR動画の制作

定量的目標(KPI)

- ・SUP体験会・講習会受講者: **30名以上**
- ・FACEBOOKページ「ANAN SUP?」フォロワー数: **30名以上**
- ・モニターツアー参加者: **20名以上**
- ・「SUPタウン阿南」PRイベント: 台湾で**1回開催**



ターゲットについて

ターゲット層: マリンスポーツ愛好者、モニターツアーについては情報訴求力の高いインフルエンサーを選定した

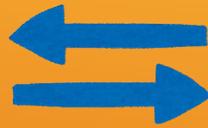
設定経緯

ビジターサーファー



交流

ローカルサーファー



ホームビーチ



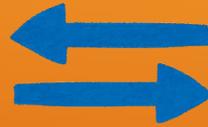
阿南LOVE



移住



ビジターパドラー



拠点

艇庫



ローカルパドラー



ホームビーチ



アプローチ

事業全体: 東京阿南ふるさと会、ホームページ、SNS等

SUP体験会・講習会: フライヤー、SNS等(阿南SUP振興協会の協力)

PRイベント・モニターツアー: 台湾国内のマリンスポーツショップや飲食店を中心に事前プロモーションを実施

関係人口の活動

SUP体験会・講習会

「ANAN SUP?」

- ・ 7～10月にかけて定期的を開催し、期間中は312名が受講した(内外国人32名)
- ・ 地域情報の発信、ローカルパドラーとビジターパドラーの情報交換、ビーチコンディションの情報共有等(フォロワー数51名)



ホームページ

- ・ パドラー目線から撮影した動画や写真を使って阿南市内のSUPポイントを紹介。体験会・講習会のオンライン予約可



「ANAN SUP TOWN PROJECT」

で検索

PRイベント

- 7/15～ 台湾国内のサーフショップ、飲食店等を回って、事前プロモーションを開始
金山(ジンシャン)地区のマリンリゾート開発



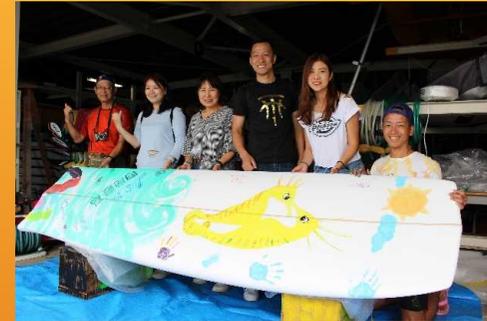
- 8/27 台北市内の「和璞飯店」(カハクハンテン)にて「SUPタウン阿南」のPRイベントを開催



PR活動を通して「マリンツーリズム」、「SUPイベント開催」等に
係る協力関係を築けた！！

モニターツアー

- 9/17~9/21 4泊5日の日程でSUP体験ツアーを実施
ツアー参加者は女優、デザイナー、ショップ経営者等、情報訴求力の高い人を選定した
参加人数15名(台湾人11名、中国人4名)



PR動画制作

- モニターツアーに同行、撮影した映像をインバウンド誘客用に編集した



事業成果

目標達成状況

- SUP体験会・講習会受講者 **312名**(内外国人**32名**) 目標**30名以上**⇒⇒⇒**達成**
- 「ANAN SUP?」のフォロワー数 **51名** 目標**30名以上**⇒⇒⇒**達成**
- モニターツアー参加者 **15名** 目標**20名以上**⇒⇒⇒**未達成**
- PRイベントの開催 台北市内で**1回**開催(事業周知PRは東京で**1回**開催) 目標**1回**⇒⇒⇒



関係人口と地域のかかわり方

- 👉 ビーチ特性、ロケーション、SUPをとりまくコミュニティ・・・高評価
- 👉 モニターツアー参加者のアンケートでは「日常の暮らしを体験したい」、「定期的に来たい」、「阿南に恋した」など、積極的かつ継続的に関わっていきたいとの意見も有った。ツアー参加者の内2名は再訪している。
- 👉 金山(ジンシャン)マリンタウン建設 = 阿南市においても新たな拠点づくりをすすめるビジョン、手法(フィードバック)

その他の成果

- 👉 SUPメインポイント(椿地区) = コミュニティーカフェ、まちマルシェ、民泊開業、地域おこし協力隊受入れ等
「観光でまちを活性化させる」意識が広まりつつある

課題への対応

事業で直面した課題・解決策

- 繁忙期(夏休みシーズン等)のスタッフ不足⇒⇒⇒公認インストラクターの資格を有する地域おこし協力隊を追加配置

今後の課題と対応方針

- インバウンド誘客を図る上で「SUPクルーズ」はキラークンテンツとなり得るにも関わらず、阿南市、ひいては徳島県自体の認知度は極めて低い現状であることから、訪日外国人の誘客に関しては特に、大阪、京都、神戸などの関西圏からのセカンドデスティネーション（第2の目的地）を軸とするマーケティング戦略を策定していく必要がある。
- 多言語対応可能なスタッフの育成等
- 「SUPタウン阿南」を広く浸透させるとともに、「SUP」に対するイメージアップを図り、漁協や住民等との理解を深める



将来の展望

来年度以降の関係人口とのかかわり方

- 本事業をとおして築いた台湾および中国との協力関係をフルに活用し、更なるインバウンド誘客を拡大していく
- 日、台、中、協働したイベントの開催(大会誘致に向けたフレイイベント)
- 新たな拠点づくり、クラブチーム設立に向けたサポート(外国人に限定しない)

関係人口施策の展望

関係人口と一緒にSUP + α の観光商品をつくってDMOや観光協会と連携して売り込んでいく

↓ 販わい創出

地域に外からのお金流れ、地域経済が循環していく土台をつくる

↓ 事業の採算性、成功モデル

市、商工会議所、民間団体、銀行が連携して拠点整備や新規開業(宿泊施設、飲食店、関連ショップ等)を支援していく体制を整える

↓

民間資本の参入

地域力向上

